

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定年月日	2018/6/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	機器類	B	03	D	B	1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
3	ケーブル類	B	08	D	B	3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
4	不燃その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0010
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/10 8:30	1 m ²			1
	3	1	ケーブル類⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 8:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/15	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	3	可燃その他	A	04	D	B	1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収不可のため自社持ち込み									

受 付 番 号			
廃2018	—	07	— 0011
調整後保管日時			2018年7月11日
			9:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアO	2018/7/11 8:40	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2018/7/11 8:40	0.6 m ²			1
	2	2	プラスチック・ホリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/11 8:40	2 m ²			1
	3	1	可燃その他	2 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2018/7/11 8:40	0.2 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日	(火)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア			2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14				
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
			①	②	③		$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
大型2台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0012
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/10 8:15	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/6/20	2018/6/20	2018/6/20
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	大型2台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0013
				2018/6/20
調整後保管日時		2018年7月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/11 8:05	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月13日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/6/22	2018/6/22	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/20		測定者			測定器名	ICW	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属がら	B	01	D	B	0.3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	ケーブル類	B	08	D	B	0.2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	3	不燃その他	B	10	D	B	1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0022
				2018/6/22
調整後保管日時		2018年7月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ⑦	5 μSv/h	8 μSv/h		エリアC	2018/7/13 8:20	1 m ²			1
	2	1	ケーブル類 ⑩	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/7/13 8:20	0.2 m ²			1
	3	1	不燃その他 ②	5 μSv/h	12 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/13 8:20	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事								
	発生場所	1F構外西門造成エリア					2018/6/25	2018/6/21	2018/6/21	
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/1	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-140		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類	B	04	W	A	10 m ²	3 μSv/h	15 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0027
				2018/6/25
調整後保管日時		2018年7月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-124
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/7/12 8:40	5 m ²			1
	1	2	土砂類 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/7/12 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日	(木)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事									
	発生場所	1F構外西門造成エリア			2018/6/25	2018/6/21	2018/6/21				
	作業主管G	トレンチ対策グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/7/1	測定者		測定器名	SC	管理番号 F1-SC-140				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	土砂類	B	04	W	A	10 m ²	3 μSv/h	15 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0028
				2018/6/25
調整後保管日時		2018年7月12日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-124
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/12 11:20	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月13日	(金)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事									
	発生場所	1F構外西門造成エリア			2018/6/25	2018/6/21	2018/6/21				
	作業主管G	トレンチ対策グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/7/1	測定者		測定器名	SC	管理番号 F1-SC-140				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	土砂類	B	04	W	A	10 m ²	3 μSv/h	15 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0029
				2018/6/25
調整後保管日時		2018年7月13日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/13 8:30	6 m ²			1
	1	2	土砂類 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/13 8:35	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日	(月)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	β+γ 線量率
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0030
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/9 9:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	木質類	04	その他	05	—
01	石油類			02	石炭類	03	木質類	04	その他	05	—		
F	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	木質類	04	その他	05	—		
		01	石油類	02	石炭類	03	木質類	04	その他	05	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日	(月)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	土砂	B	04	D	A	3 m³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	β + γ 線量率
	2						m³				
	3						m³				
	4						m³				
	5						m³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0031
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/9 10:25	3 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺					2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0032
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/10 9:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		D	伐 採 木					05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日	(火)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0033
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	25 μSv/h		エリアC	2018/7/10 10:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	3. 4棟周辺									
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0034
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/7/11 9:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日	(水)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-180				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0035
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	30 μSv/h		エリアC	2018/7/11 10:05	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ホリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05	—
				06—	07—	08—	09—	10	—
		B	不燃物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05塩化ビニール類	
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10不燃物その他	
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15—	
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—	04—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日	(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託							
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員		TEL			
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号		
							F1-ICW-180		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0036
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/7/12 9:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺						2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0037
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月12日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/12 10:10	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月13日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26			
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号			
							F1-ICW-180			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メ モ	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0038
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/13 9:05	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月13日	(金)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託					
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
G	線量測定年月日	2018/6/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号
							F1-ICW-180
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0039
				2018/6/26
調整後保管日時		2018年7月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/7/13 10:55	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場					2018/6/26	2018/6/26		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/6/20	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-27		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	フランジ(金属ガラ)	B	01	D	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
入 欄	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0049
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジ(金属ガラ) ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/9 9:40	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日	(月)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	H4東側仮置き場			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/6/20	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-27				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	フランジ(金属ガラ)	B	01	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

受 付 番 号			
廃2018	—	07	— 0050
2018/6/27			
調整後保管日時		2018年7月9日 11:00	
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジ(金属ガラ) ⑦	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/9 10:35	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 -- 0028						
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月10日		(火)		10:00		承認	審査	作成					
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事													
	発生場所		H4東側仮置き場													
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL							
	元請会社						担当者		TEL							
	線量測定年月日		2018/6/20		測定者		測定器名		電離箱							
									管理番号 F1-ICWBL-27							
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率						
	1		SUS配管(金属ガラ)			B 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h						
2							m ²									
3							m ²									
4							m ²									
5							m ²									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	SUS配管(金属ガラ)		5 μSv/h		5 μSv/h		80 μSv/h		エリアW1	2018/7/10 9:35	1 m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 --				
				06 --		07 --		08 --		09 --		10 --				
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類				
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他				
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 --		14 --		15 --				
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 --				
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 --		04 --		05 --				
		D	伐採木													
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事										
	発生場所	BCヤード						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
		①	②	③								
	1	紙・ウエス類			0.2 m ²	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	15 mSv/h			
	2	土砂類			0.2 m ²	0.03 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h			
	3	不燃その他			0.4 m ²	0.03 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h			
	4	難燃シート類			0.2 m ²	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h			
	5	難燃その他			4 m ²	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.12 mSv/h			
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0052
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	20 μSv/h	80 μSv/h	エリアW1	2018/7/9 8:20	0.2 m ²			1
	2	1	土砂類	5 μSv/h	20 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/7/9 8:20	0.2 m ²			1
	5	1	難燃その他	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/7/9 8:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 欄 × モ	保管希望日時	2018年7月10日	(火)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託					
	発生場所	5・6号機ベレー集積分			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員			
	元請会社			担当者			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	γ線量測定器	管理番号
							F1-ICW-180
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	C	04	D	A	32 m ²
2						m ²	
3						m ²	
4						m ²	
5						m ²	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0053
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-226
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 × モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	2 μSv/h	22 μSv/h		エリアO	2018/7/10 9:30	32 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
× モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託							
	発生場所	5・6号機ペーラー集積分						2018/6/26	2018/6/26
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/6/26		測定者		測定器名	γ線量測定器		管理番号
									F1-ICW-180
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③					β+γ 線量率
	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	C	04	D	A	32 m ²	10 μSv/h	65 μSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0054
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-226	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	2 μSv/h	50 μSv/h		エリアO	2018/7/10 11:00	32 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	5・6号機ベラー集積分						2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	γ線量測定器	管理番号	F1-ICW-180	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	C	04	D	A	32 m ³	10 μSv/h	95 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0055
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-226
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	2 μSv/h	95 μSv/h		エリアO	2018/7/11 9:30	31 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウイス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月11日	(水)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	5・6号機ベレー集積分			2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	γ線量測定器	管理番号 F1-ICW-180				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	C	04	D	A	8 m ²	10 μSv/h	80 μSv/h	無	
	2	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	A	04	D	A	12 m ²	10 μSv/h	50 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

受 付 番 号			
廃2018	—	07	— 0056
			2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月11日	
		11:00	
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-226
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	10	μSv/h								
	1	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	2	μSv/h	10	μSv/h			エリアO	2018/7/11 11:00	8 m ²			1
	2	1	放射性廃棄物等(コンテナ収納)	2	μSv/h	40	μSv/h			エリアO	2018/7/11 11:00	12 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0195

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアリート									
	発生場所	Bエリア近傍						2018/6/26	2018/6/26	2018/6/26	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/12	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	土砂類	B	04	W	A	9 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.05 mSv/h
	2	土砂類	B	04	W	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.02 mSv/h
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0059
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μSv/h	5 μSv/h	70 μSv/h	エリアW1	2018/7/10 8:45	5 m ²			1
	2	1	土砂類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/7/10 8:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016	
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	配管類	C	04	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ³					
5						m ³					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容				
測定日	2018年7月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/9 8:05	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0016	
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	11:30		承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G6エリア						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員							
	元請会社					担当者							
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2	m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2	m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	3	配管類	C	04	D	B	1	m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4							m ²						
5							m ²						
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

線量測定内容											
測定日	2018年7月9日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-83								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ゴミ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/9 11:15	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
①	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0195

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月13日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアリポート								
	発生場所	C2エリア近傍						2018/6/27	2018/6/27	2018/6/27
	作業主管G	処理設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/21	測定者		測定器名	F1-ICWBL-5	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	紙・ウエス類	A	01	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有
2	プラスチック・ポリ・ビニール	A	02	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
3	難燃物その他	C	04	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
4	不燃物その他	B	10	W	A	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0073
				2018/6/27
調整後保管日時		2018年7月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
	1	1	紙・ウエス類	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/13 8:00	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/13 8:00	0.2 m ²			1
	3	1	難燃物その他	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/13 8:00	3 m ²			1
	4	1	不燃物その他	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/13 8:00	0.2 m ²			1
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日	(火)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア			2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
			①	②	③		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	塩ビ管	B	05	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0075
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 8:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	伐 採 木						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア						2018/6/28	2018/6/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β + γ 線量率	
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0076
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 11:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア			2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無			
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	塩ビ管	B	05	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0077
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/11 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア						2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/6/26		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	3 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0078
				2018/6/28
調整後保管日時		2018年7月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/11 11:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	8:00		承認	審査	作成							
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事														
	発生場所	G6エリア						2018/6/28	2018/6/28	2018/6/28						
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
	線量測定年月日	2018/6/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04						
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率				
	1	金属ゴミ				① ② ③		2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無					
	2	不燃ゴミ						2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無					
	3	ゴム関係						1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無					
4							m ²									
5							m ²									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ゴミ⑦		5 μSv/h		5 μSv/h			エリアC	2018/7/12 8:00	2 m ²			1	
	3	1	ゴム関係		2 μSv/h		2 μSv/h			エリアO	2018/7/12 8:00	0.3 m ²			2	
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—			
B			不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
C			難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
D			伐採木													
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.

6013803 - 0016

固体廃棄物管理G記入欄

交付

受 付 番 号

座2018

— 07

07

0080

[illegible]

2018/6/28

調整後保管日時

2018年7月12日

11:00

【保管時の指示事項等】

作業	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	11:00		承認		審査		作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事													
主	発生場所	G6エリア						2018/6/28		2018/6/28		2018/6/28			
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員				TEL					
管	元請会社					担当者				TEL					
	線量測定年月日	2018/6/27		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		T-ICWBL-04			
G	No.	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
	①		②												③
記 入 欄	1	金属ゴミ		B	01	D	B	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	2	不燃ゴミ		B	10	D	B	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	3	ゴム関係		G	01	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	4								m ²						
	5								m ²						
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

線量測定内容

測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-124
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$B + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑦	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/7/12 11:10	2	m ³			1
	3	1	ゴム関係	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/7/12 11:00	0.6	m ³			2
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

計上No.	6013803	-	0022
-------	---------	---	------

作業主	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	9:30		承認		審査		作成				
	作業件名	処理水バフファタンク取替設工事													
主	発生場所	処理水バフファタンクエリア内(GK-19)						2018/6/28		2018/6/28		2018/6/28			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL							
管	元請会社					担当者		TEL							
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号 F1-GMAD-14			
G	No.	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率		
	①		②	③											
記入欄	1	金属ガラ		B	01	D	A	10	m ²	40	μ Sv/h	50	μ Sv/h	無	
	2								m ²						
	3								m ²						
	4								m ²						
	5								m ²						
メモ	10t車 × 2台														

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	07	—	0099	
				2018/6/29	
調整後保管日時		2018年7月9日			9:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年7月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/7/9 8:35	5	m ³			1
1	2		金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/7/9 9:00	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	処理水パンプファタンク取替設工事									
	発生場所	処理水パンプファタンクエリア内(GK-19)						2018/6/28	2018/6/28		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL	5		
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	F1-GMAD-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ			①	②	③	10 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
メモ	10t車×2台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0100
				2018/6/29
調整後保管日時		2018年7月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 8:35	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 9:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日		(火)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)							
	発生場所	1F構内					2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者			測定器名	ICW		管理番号
								F1-ICW-151	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0105
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月10日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/10 8:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月10日	(火)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)									
	発生場所	1F構内			2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2				
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-151				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0106
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月10日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/10 11:15	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	処理水パツファタンク取替設工事								
	発生場所	処理水パツファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/2	2018/7/2	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/29	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-GMAD-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	10 m ²	40 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	10t車×2台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0109
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-14	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/11 8:35	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/11 9:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月13日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G6エリア						2018/7/2	2018/7/2	2018/7/2		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/6/29		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ゴミ			①	②	③	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
	4							m ²				
	5							m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0111
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月13日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/13 8:05	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月13日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア						2018/7/2	2018/7/2	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/29	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β + γ 線量率	
	1	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	木材	A	03	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0115
				2018/7/2
調整後保管日時		2018年7月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/13 11:00	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/13 11:00	0.2 m ²			1
	3	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/13 11:00	3 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013707 - 0180																																																																																																								
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時		2018年7月9日				(月)		8:30		承認		審査		作成																																																																																																										
	作業件名		SARRY II 設置																																																																																																																						
	発生場所		サイトバンク SPT建屋										2018/7/2		2018/7/2		2018/7/2																																																																																																								
	作業主管G		処理設備グループ				監理員				TEL																																																																																																														
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																														
	線量測定年月日		2018/5/18		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICW09BF1-ICW9BL2																																																																																																										
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																								
	1		可燃物(ポリ、プラスチック)				A 02 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		2 mSv/h																																																																																																								
	2		可燃物(紙、ウエス)				A 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		5 mSv/h																																																																																																								
	3		不燃物その他(カナライン)				B 10 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		0.1 mSv/h																																																																																																								
4								m ²																																																																																																																	
5								m ²																																																																																																																	
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 注) 線量については、測定後記載します。																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年7月9日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-14</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日		2018年7月9日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-14							2										3										4																																												
線量測定内容																																																																																																																									
測定日		2018年7月9日																																																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																						
1		ICWBL	F1-ICWBL-14																																																																																																																						
2																																																																																																																									
3																																																																																																																									
4																																																																																																																									
保 管 実 績 記 入 欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																		
	1		1		可燃物(ポリ、プラスチック)		5 μSv/h		20 μSv/h		40 μSv/h		エリアW1		2018/7/9 8:10		1 m ²						1																																																																																																		
	2		1		可燃物(紙、ウエス)		5 μSv/h		80 μSv/h		180 μSv/h		エリアW1		2018/7/9 8:10		1 m ²						1																																																																																																		
	3		1		不燃物その他(カナライン)		5 μSv/h		20 μSv/h		40 μSv/h		エリアW1		2018/7/9 8:10		1 m ²						1																																																																																																		
																	m ²																																																																																																								
																	m ²																																																																																																								
																	m ²																																																																																																								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">※カテゴリ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">①</td> <td rowspan="6">A</td> <td rowspan="2">可燃物</td> <td>01</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>02</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>03</td> <td>木材類</td> <td>04</td> <td>可燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>状態</td> <td>D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履歴</td> <td colspan="5">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																									※カテゴリ										①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
※カテゴリ																																																																																																																									
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																													
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																													
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																												
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																												
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																												
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																												
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																													
			01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																	
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																								
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																								
	注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0180

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	SARRY II 設置									
	発生場所	サイトパンカ SPT建屋						2018/7/3	2018/7/3	2018/7/3	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW098F1-ICWBL62
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物(ポリ、プラスチック)	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃物(紙、ウエス)	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0130
				2018/7/3
調整後保管日時		2018年7月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-124
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(ポリ、プラスチック)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/12 8:10	0.8 m ²			1
	2	1	可燃物(紙、ウエス)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/12 8:10	0.5 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/12 8:20	2 m ²			2
	4	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/12 8:10	0.2 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月12日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	加工場(GT-23東)								
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/5/14	測定者			測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-125	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	機器類	B	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	塩化ビニール類	B	05	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0131
				2018/7/3
調整後保管日時		2018年7月12日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-124	
2		ICW	F1-ICW-158	
3		ICWBL	F1-ICWBL-127	
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/12 8:15	0.01 m ²			1
	2	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/12 8:30	0.1 m ²			2
	3	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/12 8:30	0.01 m ²			3
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0022				
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月9日		(月)	8:00		承認	審査	作成					
	作業件名	処理水パツファタンク取替設工事												
	発生場所	処理水パツファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/3	2018/7/3	2018/7/3				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL						
	元請会社					担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/7/2		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	F1-GMAD-14			
G	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③										
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ²	40 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無				
	2						m ²							
	3						m ²							
	4						m ²							
メ														
メ														
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩		5 μ Sv/h		7 μ Sv/h		エリアC	2018/7/9 8:00	5 m ²			1
											m ²			
											m ²			
											m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木											
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0134
				2018/7/4
調整後保管日時		2018年7月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-14
2			
3			
4			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月11日	(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	5号機スイッチギア室			2018/7/4	2018/7/4	2018/7/3			
	作業主管G	建築総合工事グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/3	測定者	測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-100			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙、ウエス類	A	01	W	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0137
				2018/7/4
調整後保管日時		2018年7月11日		11:00
管時の指示事項等]				

線量測定内容			
測定日	2018年7月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙、ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/11 11:00	0.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/11 11:00	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0003		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月11日		(水)	11:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄 受付 受 付 番 号 廃2018 - 07 - 0138 2018/7/4 調整後保管日時 2018年7月11日 11:30 【保管時の指示事項等】		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事										
	発生場所	5号機スイッチギア室						2018/7/4	2018/7/4	2018/7/3		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員		TEL				
	元請会社					担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/3	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-100		
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	塩化ビニール類				B 05 D B		0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	保温材				B 06 W B		0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	金属ガラ				B 01 D B		0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4							m ²					
5							m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリア0	2018/7/11 11:00	0.1 m ²			1
	2	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/11 10:20	0.1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。